

TAGAJO たがじょう

市議会だより

No.109

令和元年(2019年)
12月1日発行

発行/多賀城市議会 編集/広報特別委員会
〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1
[電話 022-368-1141 FAX 022-368-1397]



▲奈良県 東大寺総合文化センター 金鐘ホールにて
「奈良と東北の子どもたち交流コンサート」

決算議会

議会新体制発足

第3回定例会結果

一般質問

あんなこと こんなこと 議論の足跡

平成30年度決算賛成・反対討論

議会のしくみ

令和! 市議会も決意新たに!



副議長
根本朝栄



議長
伏谷修一

はじめに

このたびの改選で議長、副議長に就任いたしました。もとより微力ではありますが、決意を新たにし、多賀城市の発展と住民福祉の向上に誠心誠意努めてまいります。

東日本大震災より8年あまりが経過し、本市復興の羅針盤として策定した震災復興計画も、計画期間が残すところ1年あまりとなりました。復興計画に掲げる様々な復興事業は順調に進んでいるところですが、被災された方をはじめ、市民の皆様だれもが安心して暮らせるよう、また、本市のさらなる発展に向け、取り組んでまいります。さらに、社会の仕組みが複雑・多様化する中、市民の皆様のご意思を的確に市政に反映させるため、議会改革にも積極的に取り組んでまいります。

特に、議会の見える化をはじめ、市民の皆様と情報のキャッチボールのできる環境整備に取り組み、地域課題の解決と、市民の皆様のご信頼にこたえられる議会としていく所存です。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

監査委員

板橋 恵一

議会運営委員会

議会の会期について審議するなど、議会全般の運営について協議します。

委員長 森 長一郎
副委員長 米 澤 まき子
委員 中 田 定 行
委員 江 口 正 夫
委員 阿 部 正 幸
委員 竹 谷 英 昭

東日本大震災調査特別委員会

多賀城市震災復興計画の進捗状況を確認するため、調査を行います。

委員長 竹 谷 英 昭
副委員長 鈴 木 新 津 男
委員 全 議 員

多賀城創建1300年事業調査特別委員会

1300年事業の達成に向け、必要な調査や提言を行います。

委員長 吉 田 瑞 生
副委員長 阿 部 正 幸
委員 全 議 員

広報特別委員会

議会だよりの発行など、議会広報について協議します。

委員長 齋 藤 裕 子
副委員長 鈴 木 新 津 男
委員 遠 藤 秋 雄
委員 佐 藤 雅 博
委員 江 口 正 夫
委員 昌 浦 泰 己

組合等議会議員

●宮城東部衛生処理組合

米 澤 まき子
昌 浦 泰 己

●塩釜地区消防事務組合

佐 藤 恵 子
阿 部 正 幸
雨 森 修 一

●宮城県後期高齢者医療広域連合

戸 津 川 晴 美

新時代

議会新体制発足～委員会等の構成メンバー決まる～

9月20日に開会した定例会初日に、議長、副議長を投票により決めました。

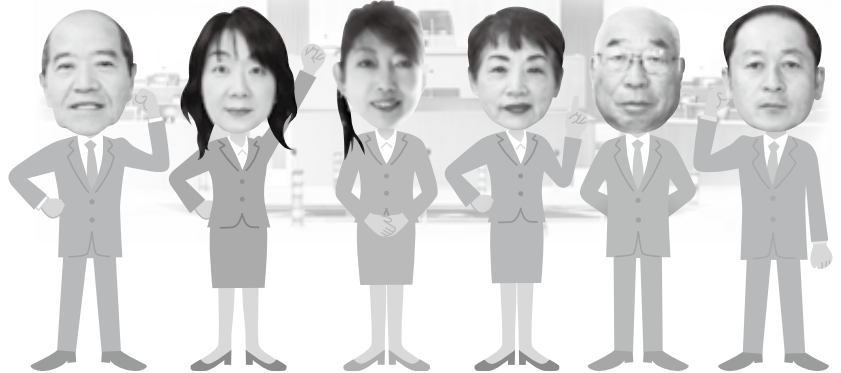
また、9月25日には、各組合等議会議員の選挙、常任委員会及び議会運営委員会の選任を行い、9月26日には、予算特別委員会、決算特別委員会、東日本大震災調査特別委員会、多賀城創建1300年事業特別委員会、広報特別委員会の委員の選任を行いました。

市の政策のうち、総合計画や財政、産業経済の振興、税金、生活環境などに関する仕事を調査し、市民の立場から提言もしていきます。

総務経済常任委員会

◎委員長 ○副委員長

氏名	所属会派
◎江口正夫	無所属の会
○齋藤裕子	公明党
米澤まき子	自由民主党
佐藤恵子	共産党
竹谷英昭	新世紀クラブ
伏谷修一	無会派

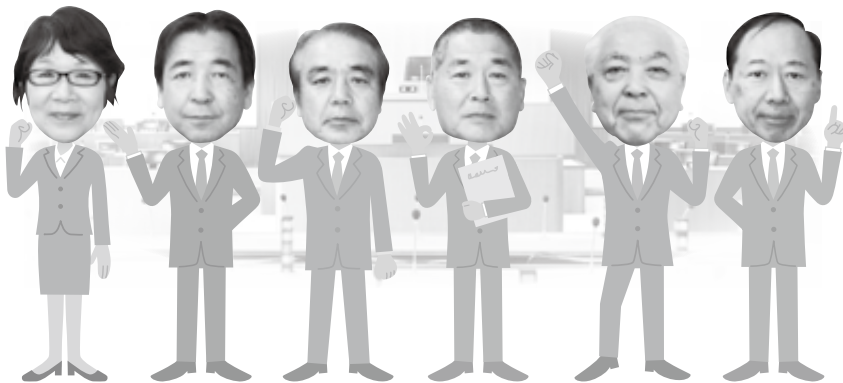


市の政策のうち、小中学校の教育、芸術文化の向上、健康や福祉などに関する仕事を調査し、市民代表の立場から提言もしていきます。

文教厚生常任委員会

◎委員長 ○副委員長

氏名	所属会派
◎戸津川晴美	共産党
○昌浦泰己	市民クラブ
遠藤秋雄	共産党
佐藤雅博	自由民主党
森長一郎	自由民主党
阿部正幸	公明党

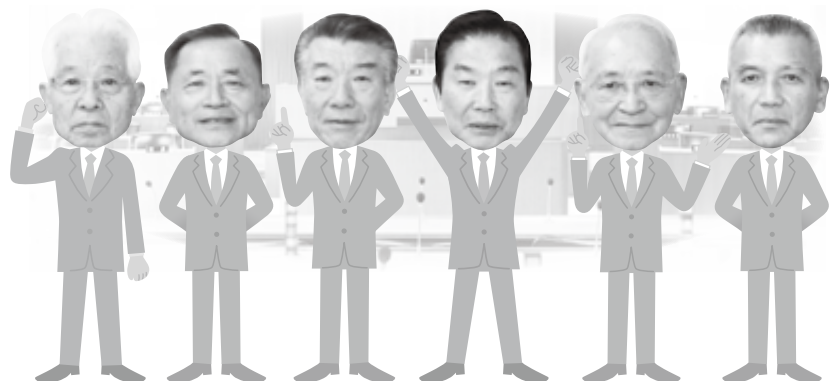


市の政策のうち、水道の仕事や道路、公園、住宅、下水道などに関する仕事を調査し、市民代表の立場から提言もしていきます。

建設水道常任委員会

◎委員長 ○副委員長

氏名	所属会派
◎吉田瑞生	自由民主党
○鈴木新津男	自由民主党
中田定行	共産党
根本朝栄	公明党
雨森修一	無所属の会
板橋恵一	多賀城市民の会



紹介します

任期:令和元年9月11日~令和5年9月10日

議席番号 氏名

- ①会派
- ②住所
- ③連絡先
- ④当選回数

議員紹介



3 佐藤 雅博

- ①自由民主党多賀城市議団
- ②市川字大畑12
- ③368-0080
- ④2回



2 中田 定行

- ①日本共産党多賀城市議団
- ②東田中1-14-14
- ③368-1338
- ④2回



1 遠藤 秋雄

- ①日本共産党多賀城市議団
- ②八幡1-4-9
- ③090-3980-6591
- ④1回



9 戸津川 晴美

- ①日本共産党多賀城市議団
- ②伝上山3-31-1-910
- ③778-7047
- ④4回



8 佐藤 恵子

- ①日本共産党多賀城市議団
- ②大代4-9-16-202
- ③367-0182
- ④6回



7 江口 正夫

- ①無所属の会
- ②八幡3-11-5
- ③364-5733
- ④3回



15 板橋 恵一

- ①多賀城市民の会
- ②笠神1-12-30
- ③362-8434
- ④6回



14 雨森 修一

- ①無所属の会
- ②中央2-9-5
- ③368-6331
- ④7回



16 根本 朝栄

- ①公明党多賀城市議団
- ②新田字後7
- ③368-8348
- ④7回

新議員18人を



6 森 長一郎

- ①自由民主党多賀城市議団
- ②下馬4-1-25
- ③364-3802
- ④6回



5 米澤 まき子

- ①自由民主党多賀城市議団
- ②大代2-4-15
- ③361-1788
- ④4回



4 鈴木 新津男

- ①自由民主党多賀城市議団
- ②高橋2-5-31
- ③368-5794
- ④2回



12 齋藤 裕子

- ①公明党多賀城市議団
- ②中央2-24-54
- ③368-7913
- ④2回



11 阿部 正幸

- ①公明党多賀城市議団
- ②東田中2-23-3-306
- ③781-8577
- ④3回



10 吉田 瑞生

- ①自由民主党多賀城市議団
- ②鶴ヶ谷1-8-6
- ③364-9279
- ④9回



18 伏谷 修一

- ①無党派
- ②八幡3-3-16
- ③365-1871
- ④4回



17 竹谷 英昭

- ①新世紀クラブ
- ②城南2-12-2
- ③368-7878
- ④12回



16 昌浦 泰巳

- ①市民クラブ
- ②東田中2-40-27-1003
- ③309-3824
- ④8回

初年度の決算認定

復興の総仕上げに向けて

9月20日(金)から10月15日(火)まで、26日間の会期で第3回定例会を開催しました。

今議会の焦点は平成30年度決算の審査でした。市民の税金がどのように使われ、その結果どのような成果を生み出したか審査しました。その他人事4件、条例4件、補正予算案4件、工事4件の審議などを行いました。



▲清水沢多賀城線(八幡地内)

平成30年度事業の特徴は…

まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組み

◆文化芸術の創造性をまちづくりに活かす「TAGAYASUプロジェクト」

- シティブランドブラッシュアッププロジェクト事業
- 市民文化創造・交流プロジェクト推進事業
- 多賀城グルメブランド拡大戦略事業

◆さんみらい多賀城・復興団地

- 整備と企業誘致 11社中8社が操業開始

◆子育て支援「たがじょうで たのしく そだつ プロジェクト」

- 母子健康包括支援事業(多賀城版ネウボラ)
- 保育所1カ所新設

学校環境の整備

- 小中学校保健室のエアコン整備
- 中学校トイレの洋式化

復興事業

- 浸水対策下水道整備事業
- 緊急避難路・物流路(清水沢多賀城線)整備事業
- 緊急避難路・物流路(笠神八幡線)整備事業



震災復興計画 「発展期」

一般会計及び特別会計決算				単位:円
区分	歳入決算額	歳出決算額	差し引き額	
一般会計	32,968,602,455	29,945,423,550	3,023,178,905	
特別会計	国民健康保険	5,661,485,813	5,658,043,011	3,442,802
	後期高齢者医療	577,289,624	571,727,212	5,562,412
	介護保険	3,921,597,595	3,772,145,461	149,452,134
	下水道事業	8,258,338,777	6,365,721,309	1,892,617,468
合計	51,387,314,264	46,313,060,543	5,074,253,721	

財政状況			
区分	30年度	29年度	備考
財政力指数	0.695	0.686	1.000に近いほど財政力がある
経常収支比率	101.9%	102.3%	80%を超えると財政の弾力性を失いつつある
公債費比率	5.0%	5.7%	10%を超さないのが望ましい

※本市の経常収支比率が100%を超えていることは、財政運営上留意すべき状況で、支出の削減などによる改善に努めていかなければなりません。実際、経常的な事業以外にも対応することができています。

財政健全化判断比率 (水道、下水道会計を除く)				
区分	30年度	29年度	早期健全化基準	備考
実質赤字比率	—	—	13.01%	黒字のため「—」表示
連結実績赤字比率	—	—	18.01%	黒字のため「—」表示
実質公債費比率	8.1%	9.1%	25.00%	
将来負担比率	—	6.4%	350.00%	充当可能財源等の額が将来負担額を上回り負の値になるため「—」表示

※早期健全化基準は、早期健全化・再生の必要性を判断するための基準であり、この基準以上である場合には、当該健全化判断比率を公表した年度の末日までに「財政健全化計画」を定めなければなりません。

水道事業会計決算				単位:円
区分	収入	支出	差し引き額	
収益的収支(消費税など抜き)	1,792,825,714	1,664,863,802	127,961,912	
資本的収支(消費税など込み)	68,707,891	485,664,603	-416,956,712	

※資本的収支不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

第3回定例会 表決一覧

第3回定例会 市長が提出した議案

1	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 教育長に麻生川敦(あそかわ あつし)氏を任命することに同意しました。
2	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員に樋渡奈奈子(ひわたりに ななこ)氏を任命することに同意しました。
3	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員に内海啓二(うちみ けいじ)氏を選任することに同意しました。
4	多賀城市印鑑条例の一部を改正する条例について 国が定める印鑑登録証明事務処理要領において、旧姓による印鑑登録が可能となったことから、所要の改正を行いました。
5	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化などを図るための関係法律の整備に関する法律の制定に伴い、所要の改正を行いました。
6	多賀城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 保育料に含まれていた副食費に対する利用児童の保護者負担の取扱いなどについて、所要の改正を行いました。
7	多賀城市水道事業給水条例の一部を改正する条例について 水道法の一部を改正する法律等の公布に伴い、指定給水装置工事事業者の指定に更新制が導入されることから、所要の改正を行いました。
8	平成30年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分について
9	平成30年度多賀城市一般会計決算及び各特別会計決算の認定について
10	平成30年度多賀城市水道事業会計決算の認定について
11	平成31年度多賀城市一般会計補正予算(第3号)
12	平成31年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
13	平成31年度多賀城市介護保険特別会計補正予算(第2号)
14	平成31年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
15	監査委員の選任につき同意を求めることについて 監査委員に板橋恵一議員を選任することに同意しました。
16	工事請負契約の締結について(平成30年度小中学校エアコン整備(その1)工事)
17	工事請負契約の締結について(平成30年度小中学校エアコン整備(その2)工事)
18	工事請負契約の締結について(平成30年度小中学校エアコン整備(その3)工事)
19	工事請負契約の締結について(平成30年度特別史跡多賀城南門等復元工事)

第3回定例会 表決一覧（各議員が出した結論）

案件等の番号	自由民主党					日本共産党				公明党			無		多	市	新	伏谷 修一	審議結果
	佐藤 雅博	鈴木新津男	米澤まき子	森 長一郎	吉田 瑞生	遠藤 秋雄	中田 定行	佐藤 恵子	戸津川晴美	阿部 正幸	齋藤 裕子	根本 朝栄	江口 正夫	雨森 修一	板橋 恵一	昌浦 泰巳	竹谷 英昭		
1	○	○	○	○	○	退	退	退	退	○	○	○	退	退	退	退	退	退	同意
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
9	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※ 原案可決
11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 議場からの退場は退 ※議長は公正中立の立場から表決に加わりません。

会派名 自由民主党＝自由民主党多賀城市議団 日本共産党＝日本共産党多賀城市議団
公明党＝公明党多賀城市議団 無＝無所属の会 多＝多賀城市民の会 市＝市民クラブ 新＝新世紀クラブ

※伏谷議長は公正を期するため無会派になります。

意見書

市議会が県へ意見書を提出しました。

宮城県が進める「みやぎ型管理運営方式」に対し、十分な情報公開と熟議による審議を求める意見書

【提出先】 宮城県知事、宮城県企業局公営企業管理者

陳情

令和2年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

あんなことこんなこと

議論の足跡

あしあと

質
…質問
答
…回答

市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第3回定例会では、決算特別委員会と予算特別委員会において、市当局との間で主に次のような質疑が行われました。

あんなことこんなこと
議論の足跡

◆決算特別委員会◆

不用額の上昇

質 30年度の不用額は19億1千万円となり、前年度に比べて41%

増の大幅な上昇となりましたが、その主要な要因は何ですか。

答

復興事業の緊急避難路、物流路の遅延による予算の執行残、東豊中学校体育館改修に対する国の補助金決定の遅れによる予算執行残などによるものであります。

※不用額とは、予算現額から支出済額と翌年度繰越額を差し引いた残額で、予算編成に当たっては、不用額が出ないよう十分配慮すべきであるが、予期しない事情などもあって不用額が出ることがあります。

税収入増の要因

質

平成30年度税収が対前年度より伸びが見られた税目について、要因は何ですか。

答

個人市民税は給与の伸びと納税義務者の増加が要因です。固

定資産税は課税地籍の増と新築住宅棟数の伸びです。軽自動車税は新税率の適用台数増と重課税率の台数増により増えます。

多賀城市防災緑地整備事業

質

本事業は一部の基盤整備事業が完了しているものの、整備面積は0%で進んでいないが、本格的な整備はいつから始まるのですか。

答

基盤整備の未整備箇所と植栽工事を今年度11月から実施し、令和2年度末までに完成する予定です。



▲整備中の防災緑地(八幡通り公園)

質

周辺住民からも工事の進捗についての問い合わせがあることから、工事の予定について、周知させてはかがですか。

答

工事が再開することから、住民へ周知を行います。

交通安全指導隊

質

令和2年4月の制度改正に伴い、隊員の方々の活動、身分、災害補償、報酬をどのように考えていますか。

答

今までと同様に活動していたいただきたいと考えています。身分については会計年度任用職員、報酬は時間給に変わります。現在検討のため、決定次第ご報告します。

空き家対策事業

質

本市の空き家は、現在どのくらいありますか。

答

現在、外観から空き家であると思われる棟数は157棟で、そのうち管理されていないと思われる空き家は22棟です。

質

空き家などに関する苦情件数が増加している中で、空き家の近隣住民は、雑草の繁茂や樹木の枯れ枝・落ち葉などによる生活上の被害を受けて困っています。これらの対応を具体的にどのように行っていますか。

答

空き家や空き地の管理は、その所有者が行わなければならないことから、空き家の所有者に対し、近隣住民が困っているのを早急に改善していただくよう、文書を郵送し依頼しています。それでも改善が図られない場合は、再度文書を郵送し早急に改善していただくよう依頼するなどの対応をしています。



自立相談支援事業

質

相談件数、解決件数が伸びた要因は何ですか。

答

民生委員や行政区との連携により事業の認知度が高まり相談に結び付きました。また、様々な問題を抱えているため、各関係機関、NPO、フードバンク、民生委員をはじめ、外部機関とのネットワークで解決に結び付きました。

質

相談件数が増える中、支援員が2名で大丈夫なのですか。

答

被災者支援総合事業の多賀城市相談支援センター(トウインクル)が(じょう)や生活保護担当部署をはじめ各担当部署と連携を重視しながら対応しており、現在のところ充足しています。

1歳児育児体験事業

質

子育てサポートセンターで行われているこの事業は、満足度調査では、99%と大変好評であります。参加率が49.7%と低くなった要因はどのような分析をしていますか。

答

8月の参加率は他の月と比べて低かったのですが、昨年の夏は大変暑い日が続いたため参加率が下がったのではないかと分析しております。

質

参加率を上げていく上で、どのような取り組みを検討しましたか。

答

子育て世代包括支援センターの開設により活用しているセルフプランの子育て冊子に掲載し、個別に周知を図ってまいります。令和元年度の10月では、80.9%と参加率の効果が出ています。

子育てサポートセンター運営管理事業

質

自由来館者、事業参加者数が減少した要因はなんですか。

答

移転新築後3年目を迎え、施設の認知度を高めるイベントから、地域子育て支援拠点施設本来の目的である子育ての不安感や負担感解消のための事業を優先的に取り入れたことが要因です。

質

取り組み事業の内容は何ですか。

答

本市は人口移動率が激しく、核家族世帯が多いうえに東日本大震災の被災地でもあるという特徴があるため、「親子で防災・減災」講座、「防災サロン」、ママの交流広場である「たがママパーティ」、父親の子育て参加を促す「パパと遊ぼう」、親子クッキングを実施し、子育てコンシェルジュ相談日を定期的に設定しました。さらに今年度は、祖父母の育児参加を促すため、祖父母手帳を用いた「じいじ・ばあばのお茶っこカフェ」を実施するなど、本市の特徴に合った課題を克服できる事業を展開していきます。



▲子育てサポートセンター

公立保育所管理運営

質 待機児童が過去最大になってい
ますが、その対策はどのようにな
っていますか。

答 多賀城市の待機児童は、平成31
年度は過去最大で103名にな
っています。内訳は、0歳児と1歳児・
2歳児で98名、3歳児以上が5名となっ
ています。施設整備や保育士の待遇改
善により、待機児童ゼロを目指す5カ
年計画を進行中です。

質 令和元年10月から、保育無償化
の政策に伴う、副食費の実費負
担への対応はごどうですか。

答 令和元年5月の法改正でもあ
るので、市民の皆さんと多賀城
の認可外も含めて全ての保育所を中
心にチラシを配布したほか、広報誌に
折り込みをするなど市民全員にお知
らせをしています。副食費に関しては
国の基準で、
多賀城の場合
は実費負担で
月額4,500
円です。



歴史的風致 維持向上計画

質 本事業の一環として、興井の水
質改善を行っています。興井の水
質改善を行っていますが、その
成果は不十分であり、今後どのよう
に改善が行われるのですか。

答 興井の底面の改善工事と水質
改善のため水道水を注水して
きましたが、さらに改善効果を高める
ために、今年度は、浄化作用のある化
学素材の多孔質の石を敷くことによ
り、更なる水質改善に取り組みます。

質 当初の計画では、末の松山浄水
場の余剰水による水質改善の



▲水質改善を行っている興井(八幡2丁目地内)

ための通水を行うとされていまし
たが、行われていないのではない
ですか。

答 末の松山浄水場から興井まで余
剰水を導入して水質改善を
図る計画は、多額の費用が発生する
ことから、当該興井に接している市道馬場
線に埋設の口径100mm配水管から分
岐した排泥管口径50mmを活用して、定期
的に水道水を注水する水質改善策を
平成30年5月から実施しています。

通学路の安全確保

質 通学路の指定は誰が行いま
すか。

答 校長が行い、教育委員会が助
言・指導を行います。

質 登下校時の事故、怪我の際は保
険対象になりますか。

答 スポーツ振興保険の対象にな
ります。

質 危険ブロック塀に対してどのよ
うに対応していますか。

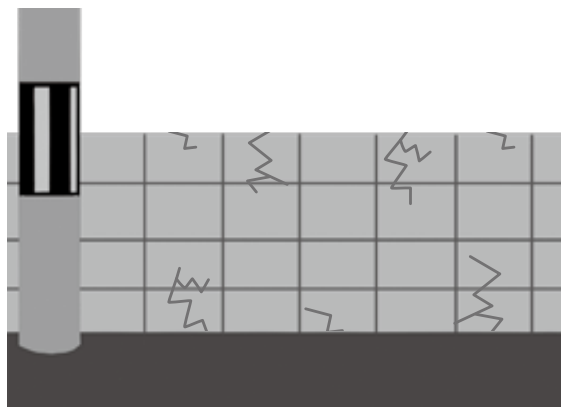
答 上限30万円の補助事業の利用
制度があります。現在8件の
申請があります。

市立図書館 管理運営事業

質 図書館利用登録者数も増加し、
図書館事業および参加者数が
前年度より2倍近くに増えていま
す。講座が充実していることが要因
ですか。

答 そのように捉えています。

質 開催した講座やイベントの中
で、好評だったものは何ですか。
本に直接関係した事業として、
個人や有志によって作成された



少部数のZineの展示会、ブックトーク、子どもの読書活動の推進として、読書通帳がいっぱいになった方に対する読書通帳表彰式の開催や、読み聞かせボランティアの養成講座、展示会や多賀城市内の震災の歴史や復旧復興にどう向き合ってきたかを紹介する「3.11あの日をわすれない伝えよう」千年度の未来へ」などです。

質 図書館のイベント集客だけでなく、読書意欲に結び付けることについての検討はしていますか。

答 教育委員会と図書館とで定期的にミーティングを行い、その都度アンケート結果を分析し、次年度に反映できるように企画しています。



▲文化センター内のレストラン

文化センターの レストラン

質 文化センターのレストランはいつ利用できますか。

答 何件か応募はあったのですが、残念ながら空いた状態です。引き続き募集活動を進めてまいります。

質 空き店舗になる原因は調べていますか。

答 年間を通じて安定した運営が難しいこと、回転率が上がらないなどの採算性に課題があることです。

質 本腰を入れて文化センターに人が集まる雰囲気を作ることが大事なのではないですか。

答 早めに対処しなければならぬと思っておりますので、頑張っております。

●補正予算特別委員会

災害用備蓄品整備事業

質 各地区の防災倉庫の備蓄品は市が提供していますか。

答 各地区の防災倉庫の備蓄品は一部の資機材を除き、共助の取り組みとして、必要な品目・数を自主防災組織(町内会)で準備しています。

質 各地区の集会所などの指定緊急避難場所(一時避難所)に対して



▲防災備蓄倉庫(さんみらい多賀城・復興団地内)

する備蓄品は公助として、市が提供していますか。

答 公助として、市が準備をしています。まず備蓄品は、各小中学校、文化センター、総合体育館、災害公営住宅4カ所の計16カ所に分散備蓄しており、各地区の集会所などの指定緊急避難場所(一時避難所)には提供していません。

小中学校トイレの 洋式化率

質 小中学校のトイレの洋式化の進捗よく率は。

答 小学校6校、中学校4校で現在の洋式化率は全体で約51%です。校舎の大規模改修などに合わせて、洋式トイレへの改修を図っていきます。今後の大規模改修計画は、多賀城東小学校が令和2年度以降、山王小学校が令和4年度以降、多賀城中学校が令和7年度以降、多賀城八幡小学校が令和8年度以降の計画です。

平成30年度決算 賛成・反対討論



賛成

市民の安全・安心、財政の健全化を 意識した市政運営を評価

自由民主党多賀城市議員

鈴木 新津男

平成30年度決算は、単年度収支で2億6414万2000円の黒字となりました。市税が前年度より約2億円の増となり、市民税においては震災前の水準を超える決算となっており、市税の収納率は、98.04%となっておりご努力に敬意を表するものです。

震災関連経費については、緊急避難路・物流路清水沢多賀城線整備事業の進展により約20億6千万円の減となりました。

人口減少社会への対応として取り組んでいる三つの重点プロジェクト、一つ目の「TAGAYASUプロジェクト」では、奈良市との長年にわたる関係性の上に成り立った東大寺展は、関連イベントを含め入場者数が約20万人となり市内外に多賀城の魅力を大いに広めたものと評価するものです。二つ目の「さんみらい多賀城・復興団地」では、8社が操業を開始し、現在では団地内最大の敷地面積の工場の建設も開始されており、さらなる税収増加・雇用の創出に期待をします。三つ目の「たが

じょうでたのしくそだつプロジェクト」では子育て支援センター運営管理事業がスタートしたことにより、地域子育て支援拠点として身近な場所で日常的に利用できる安心感が育児不安を軽減し、安心して子育てができることとして大いに評価します。総合戦略の体系からも転出抑制・転入促進につなげていく施策が見えます。創建1300年に向け今後どうアピールするのか、市民が誇りを感じる戦略に期待します。

個人が所有する鉛製給水管の解消も市の事業として積極的に取り組み、残存件数は1,814件で100%解消までもう一歩のところまで改善されています。

全般的に市民の安全・安心、財政の健全化を意識した運営がなされたと評価をいたします。

今後は、ふるさと・多賀城応援寄付の動向、扶助費や物件費など、選択と集中をはかり、引き続き効果的かつ効率的な行財政経営をお願いして賛成討論といたします。

賛成

創造的復興の完結と 子育て支援の充実を評価!!

公明党多賀城市議員 齋藤 裕子

平成30年度一般会計の決算は、実質収支、単年度収支ともに黒字となり、財政調整基金を崩さない決算となり、市税では高い収納率を維持していることなど評価いたします。

復興関係事業では、津波復興拠点整備事業「さんみらい多賀城・復興団地」は、11社中8社が操業を開始し、建設中の災害備蓄倉庫などの完成を期待いたします。浸水対策下水道整備事業では、貯留施設の調整池や、排水区ポンプ場、雨水幹線の整備を完成させるなど、大きく災害対策を推進したことを評価いたします。

子育て支援では、子育て世代包括支援センター事業がスタートし、オリジナル子育て冊子を活用した取り組みや、子育てサポートセンターで実施の「1歳育児体験事業」は、認知度も確立され、高い評価を得たこと。また、待機児童解消に、保育園の増設や、保育士確保に、子育て支援の拡充を評価いたします。教育関係では、多賀城市立図書館の登録者数と講座への参加者数が増加し、高い評価を得ており、教育環境

整備では、小中学校の保健室にエアコン整備や中学校のトイレ洋式化の推進を評価いたします。

シティブランドブラッシュアッププロジェクト事業の「東大寺と東北展」では、交流人口の増加と、観光振興の成果を評価いたします。

国民健康保険特別会計では、国保単位化に伴い、資産割を廃止し、国保税を軽減され、脳検診助成、特定健康診査事業の推進に、また、介護保険特別会計では、地域包括支援センターとの支援体制強化や、認知症サポーター養成講座や認知症カフェの開催などの、健康増進、介護予防への取り組みを評価いたします。

水道事業会計では、総収支比率、経常収支比率、営業収支比率、料金回収率ともに前年度より上昇となり、漏水調査を積極的に行い有収率の向上に努め、純利益に繋がった経営努力を評価いたします。今後も、事業経営には特段の意を配し、安全で安心な水道水の供給に、更なるご努力をお願いし、賛成討論いたします。

賛成・反対討論

反対

誰もが安心して暮らせるように。 市民の暮らしに思いやりを

日本共産党多賀城市議員 中田 定行

《財政状況》財政は安定していますが、経常収支比率の改善に努力をしてください。

《被災者支援》被災者医療費一部負担免除廃止は残念至極。特別家賃低減事業継続は評価。被災者の方々の見守り活動を続けて。

《くらし応援》格差と貧困が問題です。市民に思いやりを示して。

《子育て支援と学校教育》子ども医療費助成拡大、就学援助事業の支給時期改善、保健室にクーラー設置、教員一人に一台のコンピュータ配置など評価。子ども医療費助成の所得制限は撤廃すべき。

《文化・スポーツ》地域に根差した図書館、市民が使いやすい図書館への努力を。

《土地利用と環境問題》宮内の鉄粉・粉塵の飛散問題の早期解決を。仙台湾の火力発電所問題は市民の健康保持、地球温暖化防止のため建設阻止を。

《まちづくりとイベント》「東大寺展」の経験を多賀城創建1300年記念事業に生かすように。多賀城跡復元整

備事業は計画通りに事業推進されることを期待。

《各特別会計、企業会計》

国民健康保険特別会計は、制度上問題はありますが、減税を評価。基金10億8千万円活用で保険税をさらに引き下げるべき。後期高齢者医療特別会計は、75歳以上を別保険会計にし負担増を強いるやり方は納得できません。

介護保険特別会計は、保険料が上がってサービスが切り捨てられることなどあつてはなりません。安心して暮らせる改善が必要です。下水道特別会計は、砂押川上流部遊水地が機能していない問題は早急に解決を。溢水問題は、県がポンプ台を増設することが決まり一安心。雨水流入排除など今後とも取り組みを進めてください。水道事業会計は、必要な投資はしながらも、低廉な料金となるよう努力を期待。県が進める水道を民間に運営を任せる方式については、命の水を守るために市として慎重な対応を求めます。

以上良いところは評価しながら反対討論いたします。

一般質問



日本共産党
遠藤 秋雄

① 火力発電所による
大気汚染について
② 多賀城市中小企業
振興条例について

問1

仙台新港の石炭火力発電所に
加えて、2基目(住友商事)と3
基目(レノバ)の火力発電所ができ
れば、多賀城の大気は複合汚染で、未来あ
る子どもたちに重大な影響を及ぼすこ
とになります。固定観測局設置と、発電
所反対を内外に示すことを求めます。

答

常時監視測定局の設置につい
ては、機会あるごとに宮城県に
対し要望してまいりました。今後も市
民の安全安心のため、早期設置を申し
入れてまいります。なお、発電所の設置
を予定している事業者は、各種法令を
遵守して計画を進めている
ため、設置を認めないという
立場は示せませんが、大気環
境に与える影響を最小限と
するよう申し入れていきま
す。

問2

「多賀城市中小企業
振興条例」を力に、地
域経済になくってはならない存
在である中小企業・小規模企



◀ 石炭火力発電所(仙台パワーステーション)

答

中小企業小規模企業の具体的
な振興策として、中小企業等
経営安定支援事業、創業支援ネット
ワーク事業などを行っております。これ
らの事業については、毎年度、検証およ
び評価を行い、その結果を一般に公表
しています。

問

① 市道南宮線の一部区間は道
幅が狭く車歩道分離の拡幅整
備が必要と考える。現況から今後の見
通しを伺う。② 市道名古屋線市川橋
丁字路付近は朝夕に混雑が激しい。現
市道県道を含め今後どう接続させ利
用する考えなのか伺う。③ 市道西沢線
は生活道および抜け道として利用さ
れている。付近では住宅開発が進んで
県道交差点では混雑が予想される。対
策について伺う。④ 浮島の県道と史跡
連絡線の丁字路交差点の時差式信号
は史跡連絡線への右折車が数台しか
進まない状況もある。旧歴
史博物館の信号から3カ
所の信号調整が必要だと
考えますが伺います。

答

① 当該路線の円滑
な通行を確保する
ため、現状での部分拡幅
や、将来的な整備方法など
について、引き続き検討し
ていきたいと思えます。②



自由民主党
佐藤 雅博

市内4路線の市道
および信号調整について

宮城県に対し、市道名古屋線の県道昇
格を要望し、県からは、市道新田浮島
線および県道泉塩釜線との接続方法
や、交通安全対策を含めた形で検討し
ている旨の回答を受けております。③
塩釜警察署に今後の状況も含めた情
報提供を行うとともに、信号機の改善
などを要望してまいります。④ 信号機
の時間調整により渋滞緩和が図られ
るよう、所轄である塩釜警察署と協議
してまいります。



◀ 市道南宮線

問

① がんと診断された時、診断・治療時・再発監視時・寛解後各々に異なるニーズとケアを理解し抗がん剤を始めとする薬物療法の副作用による外見の変化やストレス軽減するための「アピアランスケア」の必要性があると思います。そのための医療用ウィッグと補正下着の購入助成について伺います。② 30歳代の女性について乳がん検診の対象とならないもの、しかし、罹患率が上昇傾向にあることを踏まえ、自己検診の重要性と啓発について伺えます。

答

① 外見へのケアは、療養生活や社会参加を促進する上で大切な要素の一つと考えていることから、すでに取り組んでいる自治体の事業内容および利用状況を参考にしながら、何が必要なのかを見極めてまいります。② 近年、乳がんの発生率は増加傾向にあり、30歳代の方でも乳がん罹患す

る方もいることを踏まえ、若い世代にも乳がんに対する関心を持っていただくよう、啓発することが必要です。毎年、10月のピンクリボン月間では、様々な機関でがん検診や自己検診の重要性を伝えており、本市においても、市ホームページ、多賀城西部線および多賀城東部線のバス車内へのポスター掲示などにより、乳がんの早期発見早期治療の大切さについて周知しています。



問1

① 市内の災害公営住宅の入居者の高齢化の進行状況は② 災害公営住宅の入居者の高齢化と高齢単身者の増加に対応し、見守りの在り方の再検討が必要で、また、入居者の健康悪化が懸念されており、改めて健康調査を行う必要があり、また③ 災害公営住宅のコミュニティ形成の核になる自治会活動の強化と役員の手づくりの市の支援を求めます。

答

① 平成29年12月末の65歳以上の高齢者は372人、高齢化率36.4%から現在は392人で20人増加、高齢化率は38%です。高齢者単身世帯も145世帯で全体の28%を占めます。② 住民主体の見守り体制が構築しつつありますが、今後も一般施策と民間の協力などで体制の充実強化を図ります。③ 健康生活の実態調査を改めて行う考えはありませんが支援の必要な方への継続的支援をすすめます。東豊中の校庭はそもそも狭く、野球部の生徒たちがのびのび

と練習できる条件を整備すべきです。そのためにも多賀城緑地公園内にある野球場の活用、使用料の減免を県に求めたい。

答

校庭が東西に長い地形で野球の試合は難しいと承知しています。緩衝緑地は県条例などで学校の部活動使用は減免の対象外です。市の野球場の施設使用料は全額免除していただきます。



▲東豊中学校の狭い校庭



自由民主党
米澤 まき子

がん罹患に伴う外見変化の苦悩を軽減するため、医療用ウィッグと補正下着の購入助成

一般質問



日本共産党
佐藤 恵子

① 災害公営住宅の入居者支援について
② 東豊中学校の部活動の改善について

一般質問



公明党
齋藤 裕子

- ① 産後ケア支援
- ② 新生児聴覚検査
- ③ 母子手帳アプリの導入
- ④ 児童生徒の重い通学荷物の軽減対策

問1 ① 母親の産後うつ予防や、育児支援に、産後ケア事業を導入するお考えは。② 産前産後ヘルパー派遣事業導入についてのお考えは。

答 ① 本市では、生後4カ月までにすべての家庭を保健師助産師が訪問し、母子の状況を把握するとともに、産後うつなど特に支援が必要な産婦には心理士などが訪問しています。宿泊やデイサービスによる母体の回復支援など産後ケアのあり方を研究します。② 家事援助であれば多賀城市シルバー人材センターを、育児支援であればファミリーサポートセンターや民間支援団体を、ご案内しています。

問2 新生児聴覚検査の取り組みと、費用の助成のお考えは。

答 全ての新生児が受診でき、難聴が疑われる場合に適切な支援ができる体制を県主体で整備する方向です。

問3 子育て世代のニーズの高まりや、現行の母子手帳などと、併用する事で効果が発揮されている母子

手帳アプリの導入のお考えは。

答 情報収集をし本市の実情にあつた子育て支援サービスを研究します。

問4 児童生徒の通学における重い荷物の軽減対策の取り組みのお考えは。

答 すべての小中学校で「学校に置いていってよいもの一覧表」などを作成し、児童生徒の負担軽減に取り組んでおり、柔軟に対応をしています。

ランドセル・カバンを軽く!



日本共産党
戸津川 晴美

- ① 投票しやすい環境の整備
- ② 子育て支援策の拡充
- ③ 歩行者・子ども交通安全対策

問1 低投票率を放置すれば、民主主義の危機につながります。市民が投票しやすい環境を整えるため、

① 期日前投票所の増設と高齢者にとって遠すぎる投票所の改善を求めます。② 介護施設などに入所されている人たちのための投票所カートの導入を提案します。③ 郵便投票利用の対象者として要介護4の方も認めていただきたい。④ 聴こえにくい人のために選挙カーにヒアリンググループ設置を認めていただきたい。

答 ① 投票所の設置数は、国の設置基準を超える割合です。期日前投票所の増設は、設備や人員の面で課題が多く難しい状況です。② 指定病院など以外での選挙カーの導入も同様の状況です。③ 国の動向を注視します。④ 候補者が用意して使用できます。

問2 ① せめて就学前だけでも医療費助成の所得制限を撤廃すべき。② 本市の国保料は協会けんぽの1.8倍。せめて子どもの均等割りは軽減

すべき。

答 ① 本市では平成29年10月から助成対象年齢を18歳までに拡大するなど子育て支援の充実に努めてきたところであり、現時点において所得制限を撤廃する考えはありません。② 独自の減免措置を設けるべきではないと考えます。

問3 保育所周辺などでは車の減速を促す看板設置を求めます。

答 警察などの関係機関と協議しながら安全対策を進めてまいります。





公明党
阿部 正幸

- ① 公用車にドライブレコーダーやバックモニターの設置について
- ② 交通渋滞緩和のため、時差式信号機の設置について
- ③ 空き家の利活用を促進に関する協定について

一般質問

問1 公用車を運転する職員の事故抑制や注意喚起、さらに交通事故やトラブルから職員を守るために、公用車にドライブレコーダーやバックモニターを設置してはいかがでしょうか。

答 職員に対しては、日々の車両点検や毎年の安全運転講習会の開催を通じて、交通安全の啓発と教育をしています。これをより一層進めた上で、当該機器の導入を慎重に検討します。

問2 JA仙台多賀城支店付近の交差点は、朝の通勤時間帯では、市道田中線から右折して国道に向かう車両が右折出来ずに信号が赤になってしまい、直進や左折する後続車両が動けず交通渋滞が発生しています。交通渋滞緩和に向けて時差式信号機にしたいです。

答 信号機の時間調整により渋滞緩和が図られるよう、所轄である塩釜警察署と協議してまいります。

問3 宮城県内で空き家の利活用を促進するため、公益社団法人宮



▲ JA仙台多賀城支店付近の交差点

城県宅地建物取引業協会および公益社団法人不動産協会宮城県本部と協定を結ぶ自治体が多くなってきました。本市も協定を結んではいかがでしょうか。

答 今後、空き家の利活用を推進していく中で、様々な知見を有する関係団体と連携して対応することは非常に重要であると考えております。

問1 工学部が仙台市に移転すると人口減少など大きな影響があると思われま。移転跡地の利用や大

学新設誘致の考えを市は持っておられるのか。質問を実施しました。①現時点で工学部移転跡地について、市は買取を含めて構想はありでしょうか。②

東北学院大は跡地に関して何らかの構想を持っておられるのか、市は把握をしていますか。③市は工学部移転跡地を取得し、市単独か二市三町組合立の単科大学(保健学か防災学)の設立を考

答 ①東北学院大学から具体的な話は伺っておりませんが、その動向を見守っている状況です。同大学で

は、跡地の有効活用について、地元住民ら関係者と話し合いを持ちながら検討することを表明しておりますので、引き続き、一連の動向を注視してまいります。②包括連携協定を締結している同大学の学校運営に影響する可能性のある事項でもありますので、本市とし

てはそのような考えは持っていないことをご理解願います。

問2 西庁舎から西側駐車場に渡り廊下を作り、駐車場内にエレベーターを設置してはでしょうか。

答 多額の費用がかかるため、現時点では困難です。新しく建設する庁舎は高齢者などに優しい施設となるよう整備しますのでご理解願います。



市民クラブ

昌浦 泰己

- ① 東北学院大学工学部移転後跡地について
- ② 市西庁舎から渡り廊下設置について

一般質問



一般質問

自由民主党

吉田 瑞生

- ① 多賀城碑の防火対策
- ② 桜木災害公営住宅
ゴミ集積所の改良
- ③ 宮内地区内交通安全
標識の設置

問1

パリンノートルダム寺院大聖堂の大火災を受け、文化庁は①都道府県に防火対策を徹底するよう通知②文化財の防火対策指針をまとめ、長官名で「文化財は火災などで滅失き損すれば、再び回復することが不可能な国民の財産」と強調しています。「通知」と「指針」に対応して、多賀城碑の防火対策を強化すること。

答

文化庁が令和元年9月2日に示した文化財の防火対策ガイドラインは、「国宝・重要文化財（建造物）の防火対策」と「国宝・重要文化財（美術品）を保管する博物館等の防火対策」の2つです。多賀城碑は「古文書」としての指定であることから、当該ガイドラインの対象とはなりません。その内容を参考としながら、防火対策を検討してまいります。

問2

桜木災害公営住宅「ミ集積所」の仕様を変え、金網状に改良する。



▲多賀城碑(国指定重要文化財)

答

桜木住宅自治会から相談を受けており、現状や問題点は十分に認識しております。自治会と話し合いを持つこととしておりますので、もう少しお待ちください。

問3

宮内地区内の市道社三号線の一方通行路に、「一方通行」と「進入禁止」標識を設置すること。

答

現場を確認したところ、道路標識がなくなっていたことから、塩釜警察署に標識設置を依頼しました。



日本共産党

中田 定行

- ① 生活に身近な市民バス改善を
- ② 水道事業を民間企業に
委ねていいのでしょうか

問1

① バス利用料金の半額化。② 敬老乗証の発行。③ 運行経路や停留所、運行時間の見直し。④ 自動車運転免許証返納者へ無料バスの発行。⑤ 宮交バス汐見台団地路線も料金軽減の対象に。⑥ バスが通らない、バス停が遠い地域の足を確保すること。

答

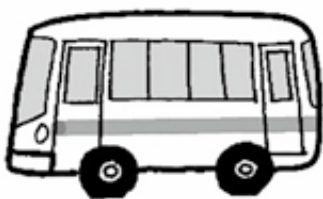
① 運賃は現行のまま継続させていただき、75歳以上の高齢者に対する運賃半額化を引き続き検討します。③ 直ちに見直す考えはありませんが、JRダイヤ改正などを踏まえ、適宜改善します。④ バス事業者などと協議します。⑤ 民間事業者の運賃には言及できません。⑥ 現行の公共交通を維持できるよう取り組みます。

問2

① 水道を民間任せにしているのか。② 県民へ丁寧な説明を。③ 世界での民営化の失敗は。④ 水の安全性の確保、水道料金値上リスク、多賀城市への影響は。⑤ 企業秘密で、情報の非公開は。⑥ ダウンサイジングへの対応は。

答

① 県の適切な検証がなされており、民間任せではないと認識しております。② 丁寧な説明と情報提供を求めてまいります。③ 海外の事例を踏まえ、万全な体制で事業運営がなされるよう今後の動向に注意します。④ 安全性の確保は図られると認識しております。長期的な料金水準の動向を注視します。⑤ 健全で持続的な水道事業の運営に取り組みます。





自由民主党
森 長一郎

① ふるさと納税について
② 高齢者福祉について

一般質問

問1

昨年度よりふるさと納税分の歳入が大幅に減っている。

①どのような事業に影響が出ているのか。②どのような対処をしているのか。また、しよつとしてしているのか。

答

①②ご指摘の寄付財源については、経常的な事業への充当は行っており、直ちに市民サービスの低下を招くことはありませんが、市債の借入れや財政調整基金の繰入れで予算を調整している現状に鑑みれば、影響は大きいと言わざるを得ません。返礼品の充実はもとより、アピールの仕方にも知恵をしばって参ります。また、企業版ふるさと納税制度の活用についても検討を進めています。

問2

①免許返納者や高齢者の外出機会創出の公共交通機関の優遇策が必要と考えるが、いかがか。②その反面、高齢者の運転継続で介護度が緩和されている旨の報道があった



が、当局において高齢者ドライバーに対しての定期的な指導やケアはお考えか。

答

①免許返納者や高齢者の移動手段の確保は、重要な課題と認識し、全庁的に研究を進めております。②市では、高齢者交通安全講習会を年一回実施しています。その他にも運転技術や身体機能を再確認し、運転技術の向上を目的とした講習会が定期的に行われるよう取り組みます。

議会の傍聴にぜひお越しく下さい。

次回の定例会は

12月9日(月)から12月20日(金)の予定です。

- ◆正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- ◆定例会本会議、予算・決算特別委員会はインターネットでもご覧いただけます。

私もひとこと

—— 議会を傍聴したみなさんからの感想や意見です。 ——



初めて議会を見た。この様に話が進行していると知らず、いい経験だった。

竹谷 颯さん(仙台市在住)

毎年の総合防災訓練や各町内会における防災訓練をはじめ、広報活動、防災マップなどの整備はかなり進んでいるが、本気度のある防災訓練や、高齢者や障害者など災害弱者への「声かけ運動」は、市民が安心できる状況にはない。市議会開催中に発生した史上最強の台風19号の影響は、多賀城市にも及んだ。市議会においては、千葉県などに甚大な被害をもたらした台風15号を踏まえ、自然災害の対策の見直しを検討したとは思えない。市議会にも、行政任せだけではない定期的な「防災対策会議」を開催することを検討してはいかがであろうか。

熊谷 敏晴さん(東田中在住)

わたしも一言

たがじょう 市議会だより 編集風景



新しいメンバーで
これから頑張ります!

編集後記

令和元年9月1日の市議会改選後、残暑の中から約1カ月に渡る、第3回定例会の開催となりました。

さて、今回の決算審議では、復興拠点整備が大きく前進した決算となりました。決算審議が終了し、補正予算も終結を迎え、議会一般質問も終盤に向かった所に、台風19号の災害が関東東北、宮城県内、そして、多賀城市にまで、襲ってくるという結末に誰が予想をしていたでしょうか。本市におかれましては、防災減災対策の取り組みや、震災復興事業での下水道整備事業などが、被害を最小限に食い止めることになったと確信いたしました。しかしながら、被害地域については、課題を検証し早急な対策を要望するものです。

被害にあわれた方に心よりお悔やみと、お見舞いを申し上げますとともに、一日も早く復旧復興されますように、ご祈念申し上げます。

議会改選により、広報特別委員会の委員も新たに編成され、私が委員長に選任されて、6名の新しいメンバーでスタートいたしました。これから2年間、副委員長をはじめ、委員の皆さんにご協力を頂き、力を合わせて、編集活動に頑張ってもらえる決意です。今後も議会だよりを、ご覧くださいませようよろしく
お願いいたします。
(齋藤 裕子)

広報特別委員会

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
昌	江	佐	遠	鈴木	齋藤
浦	口	藤	藤	新津	裕子
泰	正	雅	秋	男	
已	夫	博	雄		





議会のしくみ



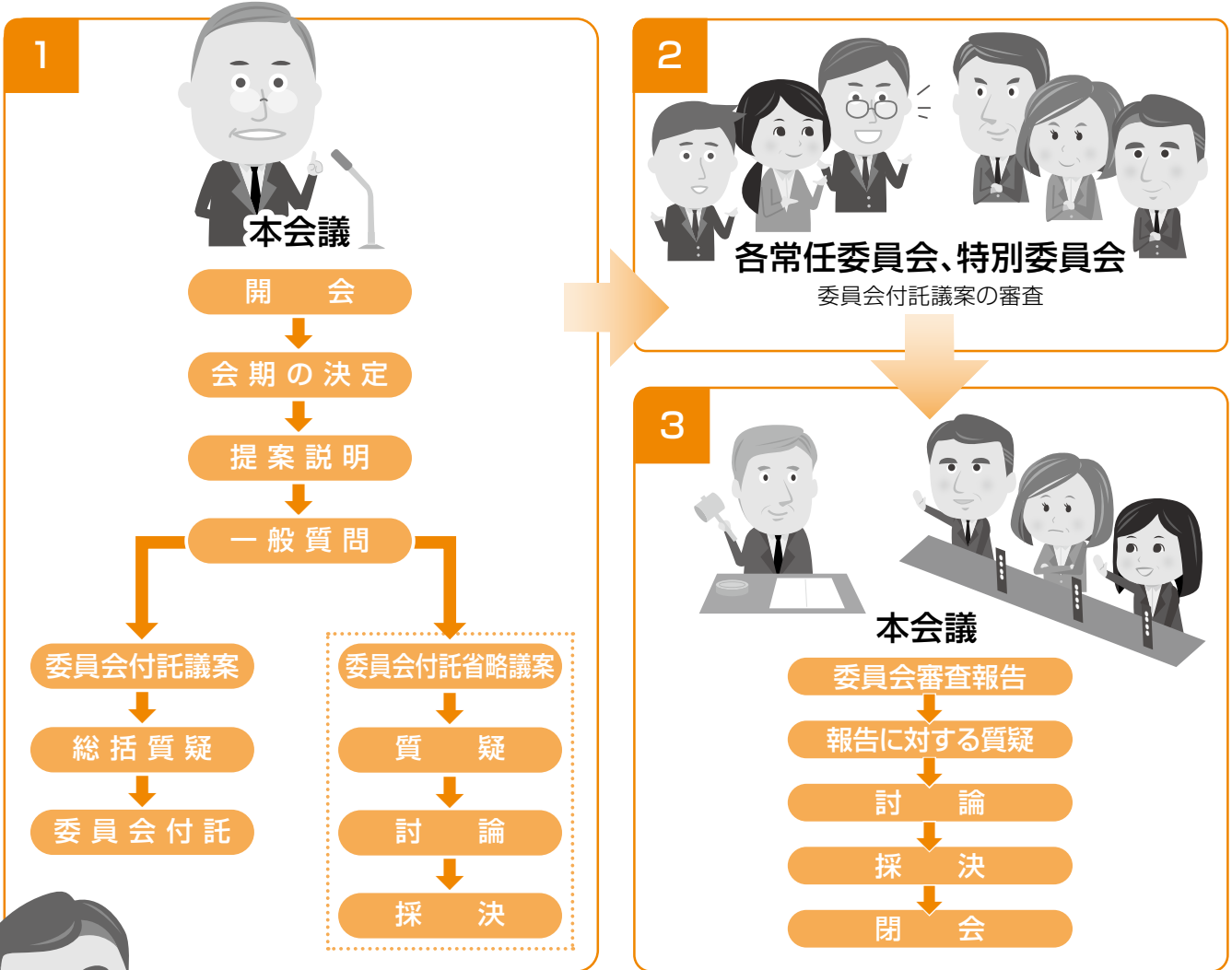
多賀城市議会は令和元年12月の定例会から変わります!

●主にどんなことが変わるの?

- ①これまで条例や公共工事などの予算・決算以外の議案については、本会議において議員全員で審議していました。これからは、所管の常任委員会や特別委員会に付託して議案を審査します。
- ②本会議に会派の代表による「総括質疑」を導入します。
- ③本会議での発言を事前通告制にします。
- ④本会議での質疑に時間制限を設けます。

議会のしくみ

新しい市議会の流れ



議会に提出される議案は年々、複雑・高度化しているから、議員が分担して、委員会で専門的・効率的に審査することにしたんだね!



奈良と東北の子どもたちの 交流コンサート



今からおおよそ1270年前、奈良の大仏様に塗る黄金が不足していた時、涌谷町で発見された黄金900両(約13kg)を陸奥守百済王敬福(むつのかみくだらのこにきしきょうぶく)が献上したことから続くご縁で平成22年、本市と奈良市が友好都市を締結して交流を行っています。昨年の東大寺展の折には奈良市の皆さんが本市を訪れ「奈良と東北の子どもたち

交流コンサート」が行われました。今年の8月10日、11日に、招待を受け市内小学生28名が参加し素晴らしい歌声を大仏様の前で披露したとのことです。今後とも素晴らしい交流を続けていただきたいと思います。

以下は引率していただいた多胡遼子先生に子どもたちの様子を一筆お願いいたしました。

(レポーター 鈴木 新津男)

友好都市締結10周年を記念し、夏休み中に、山王小学校ほなみ合唱団と市内小学6年生の希望者28人が奈良を訪問してきました。2日間の市内の子どもたち同士の交流を通して、初めて会ったときは緊張していたようですが、徐々に仲良くなり、楽しく過ごすことができました。

また、奈良だけではなく、他の県の子どもたちとも歌を通して交流してきました。東大寺の金鐘ホールでは、「Believe」「南風に乗って」「小さな花」の3曲を発表し、見てくださった方々から大きな拍手を頂きました。

さらに、燈花会散策や奈良公園での鹿寄せ、東大寺の大仏殿での歌の奉納なども行い、子どもたちは貴重な体験をしていくことができました。子どもたちからも、「たくさんの人と交流ができて楽しかった。」「普通の人が行けないような所に行くことができてうれしかった。」などの感想がありました。

最後になりましたが、市の方々のたくさんの支援があり、大きな事故もなく終わることができました。心より感謝いたします。

(多賀城市立山王小学校 多胡 遼子 教諭)



▲東大寺にて



▲奈良公園にて